

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

当社はファイナンス機能の提供を通じて、お客さまの経営課題の解決を支援するとともに、幅広いサプライヤーと連携した販売金融機能の提供を通じ、各種設備・サービスの導入を支援してまいります。また、これらの取り組みを通じて、脱・低炭素設備の普及に貢献し、持続可能で豊かな社会の実現に貢献してまいります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社は、コーポレートスローガンとして「あなたの『ありがとう』のために」を掲げております。このスローガンには「当社とご縁をいただくすべての皆さまへ感謝の気持ちを常に忘れない」、「すべてのお客さまの期待を超える付加価値を提供するためにチャレンジし続け、信頼を得る」という全役員・従業員の思いを込めています。本スローガンの理念のもと、お客さまの企業価値向上、持続可能な社会の実現に努めます。

三井住友トラストグループでは、自らの存在意義（パーカス）を「託された未来をひらく～信託の力で、新たな価値を創造し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる～」と定義するとともに、「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹に掲げています。このパーカスには、お客さまのパートナーとして、変化への対応力を一段と高めた社会を築くことが私たちの使命と認識して、社会課題の解決に貢献することで私たち自身も持続的に成長するという思いを込めています。

当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、取引先の意向や状況を十分に尊重し、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。

2022年11月30日

2024年4月1日 代表者変更による更新

2025年10月16日 手形などの支払条件変更による更新

2026年1月1日 ひな形改正による更新

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社

企 業 名

取締役社長 濱野 敬一

役職・氏名（代表権を有する者）